

となりのPTA



にしお・みわ
西尾・三和小PTA

子どもたちの「元気」 「やる気」「勇気」を 支援するPTA活動

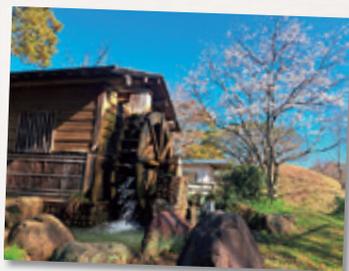


地域の協力者のかたがたと一緒になって、昔の道具を使って脱穀をしました。



佐久島での野外研修。夏休みに
楽しく島探検をしました。

校庭で子どもたちを見守る「水車
平七くん」。



豊かな自然に恵まれた三和小学校。校庭では、トントンと元気な音をたてて回る水車が、子どもたちを毎日見守っています。

5年生は総合的な学習の時間に米作りを行っています。4月のもみまきから始まり、苗取り、代かき、田植え、かかし作り。2学期には稲刈り、すげ縄作り、はざかけ、脱穀と、稲作農家さんからの体験をしています。この活動は今から約30年前、当時のPTA会長の協力で始まり、それ以来、現在までPTAも活動に協力し続けています。子どもでは難しいはざ作りは、休日を利用してPTAと地域の協力者で行っています。子どもたちと一緒に伝統的な農法を体験する機会はなかなかないので、とてもよい経験になっています。

その他には野外研修として、夏休みに佐久島の散策を行ったり、入学式で三和小のマスコット「みっくん」「わっくん」となって新入生を迎えたりする活動などがあります。今後も、さまざまな場面で、子どもたちの「元気」「やる気」「勇気」を支援することを目的に活動していきたいと思っています。

学校DATA

所在地●西尾市米野町松葉内25 児童数●459人 周辺環境●明治39年設立。東に万灯山があり、広田川、安藤川、矢作古川の三つの河川が流れる自然豊かな地域で、3世代同居家庭も多い。校訓「和」のもと、学校、家庭、地域で協力して子どもたちの成長を支えている。

学校サイト

